

H30年度

東京都ロボット産業活性化事業

「物流業界」「外食・食品業界」で利用する ロボットシステムの開発・実証事業者の決定

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（都産技研）は、ロボットや応用製品の創出（実用化・製品化）、および新しいサービスの提供（事業化）を目指す中小企業を支援するため、公募型共同研究開発事業を実施しています。

平成30年度テーマ設定型として「**物流業界**」または「**外食・食品業界**」で利用する**ロボットシステムの開発および実証実験場所を提供**する事業者を募集し、6テーマの申請の中から2テーマを採択しました。採択したテーマについては、都産技研が開発経費を負担するほか、都産技研と共同研究を実施し、ロボットの**実用化・事業化**に向けた開発を支援していきます。

■ 選定した事業テーマ

代表申請者 および実証実験場所	事業テーマ名および事業概要
【代表申請者】 株式会社寺岡精工 〈東京都大田区〉 【実証実験場所】 旭食品株式会社 〈佐賀県内倉庫〉	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">物流業界向けロボット</div> 先導および追従型自律移動型ピッキングカート
	物流倉庫内において、ピッキング作業用のカートが自律移動しながら人を先導または追従することでピッキング作業者の移動や作業を軽減する「人に優しいピッキングカート」を開発します。
【代表申請者】 株式会社ショウワ 〈兵庫県尼崎市〉 【実証実験場所】 ファーストフード店 〈東京都内店舗（予定）〉	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">外食・食品業界向けロボット</div> 調理支援ロボットシステム
	ファーストフード店舗において、スタッフと協働で食品を製造するロボットシステムを開発します。人手不足解消に貢献できるように、事業化を目指します。

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

開発本部開発企画室 五十嵐美穂子 TEL 03-5530-2558 FAX 03-5530-2400

経営企画部経営企画室 竹内 由美子 TEL 03-5530-2521 FAX 03-5530-2536

東京都は、日本各地と連携して、双方の強みを生かし、双方に高い効果が見込まれる産業施策を「ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト」として実施しており、本件はその該当事業です。

(<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/all-japan/index.html>)

「ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト」のお問い合わせ

東京都産業労働局総務部企画計理課 須藤、齋藤 TEL 03-5320-4667

<http://www.iri-tokyo.jp/>

配布担当 東京都立産業技術研究センター経営企画部 経営企画室 広報係 TEL 03-5530-2521

